

教育・サービス活動

平成17年度パソコン講習会報告

—就業準備・就職活動のためのパソコン講座—

学務部就職課

I 講習会日程等

平成18年2月7日(火)

9:00～14:00 Word 演習1から16

14:00～16:00 Excel 表計算

平成18年2月8日(水)

9:00～10:00 Excel 表のレイアウトと印刷

10:00～12:00 Excel グラフの作成と修正

13:00～15:00 Excel 関数

15:00～16:00 Excel データベース

データのインポート・エクスポート・Wordへの貼り付け

講師 総合情報基盤センター技術専門職員 畑 篤

場所 総合情報基盤センター3階 第3端末室

II 講習会目的

この講座は、就職活動を行っている学生(3, 4年生)を対象として、就職活動と卒業後の職場に有用なパソコン技術を身に付けさせ、就職活動と就職後の業務に円滑に取り組めるように資することを目的とした実務的講座として開講したものです。

III 受講者数

学部学生 15名

IV 講習会アンケート結果(回答 7名)

1. あなたの所属学部、学年は？

学部 人文学部 1名

教育学部 9名

経済学部 3名

工学部 2名

学年 4年生 1名

3年生 14名

2. あなたの性別は？

男 5名 女 10名

3. 開催時期について

① 今回の開催時期は

適 当 5名

不適当 2名

主な意見

12月頃がよい。

② 開催の時間等

適 当 6名

長 い 1名

短 い 0名

③ 開催に当たって場所・時間・時間帯など、気付いたことを記入してください。

・開始時間が若干はやい。

・2月からたいていの人は本格的に就職活動を始めるので12月くらいにやったほうがよいと思う。

4. 今回の受講のコースについて

① ワード

易しすぎた	0名
易しかった	0名
普通	7名
やや難しかった	0名
難しかった	0名
無回答	0名

② エクセル

易しすぎた	0名
易しかった	0名
普通	4名
やや難しかった	2名
難しかった	1名
無回答	0名

③ 全体を通じて

易しすぎた	0名
易しかった	0名
普通	5名
やや難しかった	2名
難しかった	0名
無回答	0名

5. その他どのようなコース等があれば良いですか？(複数回答可)

インターネット	1名
メール	1名
一太郎	0名
パワーポイント	4名
その他	
・ ホームページ作成	1名
・ エクセルのみ	1名
・ HTML、FLASH	1名

6. 今回受講した感想をお聞かせください。

- ・Word は頻繁に使うので受講する必要性は感じていませんでした。しかし、実際受講してみると、使ったことのない機能がたくさんあって驚きました。エクセルは普段使用しないので、関数について学べて良かった。
- ・一度しか例を見せてもらえなかったの、くり返し再現してもらえるとよかったです。量が多かった。応用を少なくし、基礎をしっかり時間をかけてほしかったです。

- ・将来の職場で役立つと思う。また、そのワードやエクセルなどのツールがどういう場合に使うのが適当なのかをくわしく教えてほしいと思った。
- ・資料が詳しく書かれているので復習しやすい。人数が少ないので質問しやすかった。
- ・人数が少なかつたせいもあるが、分からない人のために先生が確認に行つて質問できた点がよかったです。
- ・FD はメディアとしては古いと思います。USB メモリみたいなものはほとんどの人が持っていると思います。授業で使うファイルは富大のサーバーにアップロードして、生徒がアドレスを入力してダウンロードする形にすればフロッピーを買わなくて済むのではないのでしょうか。
- ・スタイルシートやフラッシュ動画がある素敵なホームページが作りたい。

V おわりに

就職課では就職活動を行おうとする学部年生及び大学院生を対象に例年、数多くの就職支援ガイダンスを開催してきました。これらのガイダンスは、就職活動の心構えや就職活動の進め方、企業セミナーなど、職業観を養うために実施してきました。

しかしながら、企業の求める大学生への期待は、情報活用能力に加えてコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を求めています。この「就職活動・就職準備パソコン講座」は実社会での業務において、少しでも役立たせることができるようにと実施したものです。

パソコン講習会の受講者からは、パソコンにより実際的な文章の作成やデータ整理の技術を身に付けた喜びを伝えてきています。また一方、開催方法等についての意見も寄せられました。今後一層充実した方法・内容等に取り組む必要を考えさせられます。

なお、この講習会を実施するにあたり、指導いただきました総合情報基盤センターの畑技術専門職員をはじめ、お世話をいただきましたセンターのみな様に対して深く御礼申し上げます。

平成17年度3大学合同パソコン研修会報告（事務系職員対象）

総務部情報政策課

1. 研修会日程

開催日時	研修名	講師
8月1日（月） 9:30～16:30	第1回 Microsoft Word 2000	畑技術専門職員
8月19日（金） 9:30～16:30	第2回 Microsoft Word 2000	畑技術専門職員
8月22日（月） 9:30～16:30	第3回 Microsoft Word 2000	畑技術専門職員

※補助者として、情報政策課職員2名を配置

2. 研修会内容

・Microsoft Word 講習会

代表的なワープロソフト「Microsoft Word 2000」の基本的操作法や機能を学習することにより文書作成を迅速に行える職員の養成を目的とする。

3. 受講者数 計 58名

五福キャンパス（旧富山大学 33名）
 杉谷キャンパス（旧富山医科薬科大学 13名）
 高岡キャンパス（旧高岡短期大学 12名）

研修名	受講者数
第1回 Microsoft Word 2000	17名
第2回 Microsoft Word 2000	21名
第3回 Microsoft Word 2000	20名

4. 研修会実施のアンケート結果

質問 講習の内容は理解できましたか。どんなところが理解できませんでしたか。

- ・ 差込印刷が難しかった。(同意見5人)
- ・ 表の挿入
- ・ 画像挿入 (同意見3人)
- ・ インデントの使用方法。
- ・ 説明のスピードが速かった。進行が速すぎてしっかり理解できないところがあった。
- ・ 確認の時間が欲しかった。
- ・ 一度ではなかなか理解できない。

質問 講義の進め方はどうでしたか。どんなところが悪かったですか。

- ・ 後半のスピードがともかく速く感じた。
- ・ 午後の部で一部進み方が速すぎ、一部理解できないところがあった。
- ・ 少し速いと思う (同意見3名)
- ・ どうしても急ぎ足になってしまう。
- ・ どの部分を説明するのか最初にもっと聞こえるように言って欲しかった。
- ・ 初心者なので受講者と一緒にゆっくりと指導して欲しかった
- ・ 作業が終わらぬ内に次の操作の説明がされたりした。
- ・ 分かり易い進め方でよかった。

質問 説明の仕方はどうでしたか。どんなところが悪かったですか。

- ・ 午前中スクリーンが小さく見づらかった。
- ・ 初めの講習はペースをあげてもよかった。間が長すぎたように思う。
- ・ 速い
- ・ 聞き取りにくい。遠い席にいると聞きづらかった。
- ・ 差込印刷のところにもう少し時間が欲しかった。

質問 この講習会のどの点が最も良かったと思われれますか。

- ・ 丁寧に進めていただき分かり易かった。
- ・ 講義内容を確認して次に進まれたこと。

- ・ インデントの説明を詳しくしていただいていたのでよかった。また、要点をまとめた資料をいただけたので安心しました。また、帰ってやってみようと思います。
- ・ テキストの他に資料の準備がされていた。
- ・ 基本を押さえた講習だったので解りやすい。
- ・ 少人数制。
- ・ 差込印刷の講義 (2人)。
- ・ 一日じっくり研修できたこと。
- ・ テクニック集をもらえたこと。
- ・ 基本を時間をかけて講習が行われたこと。
- ・ 受講者数と講師 (補助者含む) 数
- ・ 講師の他に教えてくれる人を配置してあること。
- ・ 人にあまり聞けない初歩的な点がわかった。
- ・ 図形を入れた文章の作成。様々な機能の紹介。
- ・ テキストに沿ったデータも作成してあり、ゆっくり説明があったので分かり易かった。
- ・ 今まで知らなかったいろいろな機能のうち、少しずつですが使えるようになったこと。
- ・ 私にとって、表と罫線、それに差込印刷が特に良かった。
- ・ タブ、インデント、差込印刷等不明だった点がよく分かった。
- ・ 説明が明確で分かりやすかった。エクセルの挿入の仕方で2通りあるなかでどちらを使ったらいいかなどインデントを使う時の注意点等細かいポイントが分かり易かった。

質問 この講習のどの点が最も悪かったと思われれますか。

- ・ 難しそうな所はもう少し時間をとって欲しい。
- ・ 間を取りすぎる。
- ・ 午前中クーラーが効きすぎていた。
- ・ インデントの説明が速かった。(というかついていけませんでした。)
- ・ 簡単なものと難しいものの差が激しかった。
- ・ 差込印刷の説明が速すぎて手が追いつかなかった。
- ・ 最後の方をもう少しやってもらえるとよかった。(差込印刷のところ)

- ・ 確認時間が足りなかった。時間のゆとりがない。もう少しゆっくり説明して欲しかった。
- ・ 午前中の内容より午後の内容（最後のところ）をもっと丁寧にして欲しかった。
- ・ 手順を間違えた受講者へのフォロー。
- ・ Excel のデータを Word に変更させて使用する部分が分かりにくかった。
- ・ パソコンが途中で壊れた。パソコンの容量が足りなかった。
- ・ スピードが遅い。
- ・ スピードが少し速い。途中、速くてついていけないところがあった。
- ・ 一度つまずいてペースに乗れないとそのままになってしまうこと。
- ・ 広範囲にわたる説明だったので、どの程度の受講者を対象としているのか分かりにくい。
- ・ テキストはもらえたら良かったと思います。
- ・ 説明の声が小さかった。

質問 悪かった点を改善するには、どのようにすることが一番良いと思われますか。

- ・ 私が質問をすれば良かったです。
- ・ 一般的によく使う機能のみ重点的にやる（反復）。
- ・ 時間をもっととる（同意見 3 人）。
- ・ 何日間かに分けて分野毎に参加できるようにして欲しい。
- ・ 初心者が多いときのフォロー体制。
- ・ 人数を今の半分程度にする。
- ・ マイクの利用（同意見 3 人）
- ・ パソコンを性能アップするか、容量の軽い例題とする。

質問 現在、使用しているワープロソフトについてお聞きします。

- ・ MicrosoftWord 19名
- ・ 一太郎 16名
- ・ MicrosoftWord・一太郎両方 16名

質問 MicrosoftWord 以外のユーザーにお聞きします。今回の講習会を受講して現在、使用

しているソフトから移行を行えますか。

- ・ 行える 6人
- ・ 行えると思う 20人

質問 今後、開催を希望する講習会等希望、要望があれば何でも自由に書いてください。

講習会希望

- ・ アクセス 3人
- ・ ホームページ作成 1人
- ・ エクセルの中級・上級 1人
- ・ エクセル 8人
- ・ パワーポイント 1人
- ・ ネットワーク管理

要望

- ・ 時間的には午前 3 時間とかの方が効率があるのではないのでしょうか。丸 1 日はきつかったです。
- ・ 就業時間であればいつでも。夏期が望ましい。
- ・ 継続して開催してほしい。
- ・ ステップアップした内容を希望。
- ・ テキストをもらえるようにして欲しい。

5. 研修会を振り返って

総合情報基盤センターの畑技術専門職員に講師をお願いして、3 大学の統合前に事務系職員を対象とした MicrosoftWord2000 の講習会を 8 月に開催しました。

多数の参加者を得ることができ、また、アンケートに率直な意見等を聞かせていただき、有難うございました。

各キャンパスによっては MicrosoftWord より一太郎ユーザーのほうが多い状況のため、各キャンパス事務系職員の使用するソフトウェアの統一を踏まえ、今回、3 キャンパス合同で講習会を開催しましたが使い慣れたソフトウェアから移行するのはアンケートを見る限り、まだ時間が掛かるように感じました。

また、今回は高岡キャンパスから参加される受講者のために丸 1 日の講習会を実施しましたが、復習時間が足りない、時間内で終わらせようと講習が駆け足になり、速くて理解できない等の意見を多くいただいていますので講習会を終え、半日

複数回行った方が時間的な余裕や効率を考えた場合、よかったかなと反省をしています。

今後は3大学統合により受講者数が増え、講習会開催のスケジュール調整も難しくなると思いますが皆さんからの意見をなるべく取り入れ、希望の講習会を行っていきたいと思っております。

最後になりましたが、講師を引き受けてくださいました総合情報基盤センターの畑技術専門職員、またいろいろと御協力をいただきましたセンター職員の方々に対し、深く感謝の意を表します。



講習会風景

社会に学ぶ14歳の挑戦

総合情報基盤センター 技術専門職員 畑 篤

hata@itc.u-toyama.ac.jp

総合情報基盤センターでは、富山県が実施している「社会に学ぶ14歳の挑戦」の受け入れ事業所として、平成17年7月4日(月)から8日(金)までの5日間、富山西部中学校の生徒2名を受け入れました。

1週間の活動内容は下記のとおりです。

【1日目】 7月4日(月)

担当：畑，山田

- ・ センター業務概要説明
- ・ センター内見学
- ・ ネットワーク接続利用者登録
- ・ 利用するパソコンの設定
- ・ 利用するアプリケーションの設定
- ・ 集計作業

【中学生の感想】

・今日はネットワークの調査を教えてもらったり、集計の仕事などさせてもらいました。これだけ続けてパソコンを使っていたのは初めてなのでちょっと疲れたけど、これから慣れていきたいです。

・今日は今まで知らなかったメールのことやネットのことを知りました初めての日なのでとても緊張しました・・・午後からは集計の仕事をしました。腕が疲れるとさぼったりしていたので反省点だと思います(´ω´)明日からの活動ももっとがんばっていききたいと思います!(´ω´)

【2日目】 7月5日(火)

担当：平井，熊谷

- ・ ホームページの作成(日本語、英語)

【中学生の感想】

・午前中はホームページに載せるための文章の英訳をしました。午後は実際にその文章を載せてホームページを作らせてもらいました。

英語は本来なら得意分野だけど英訳はあまりやったことがなく、わからない単語もたくさんあったけど、教えてもらって何とか終了できました。次は、はもっとペースが上がれば良いと思います。

ホームページ作りは画像を載せたりリンクを作ったりとても楽しくできました。家でもやってみたいです。

・今日はホームページを作ったり英文を訳したりしました・・・ちょっと疲れました。

【3日目】 7月6日(水)

担当：豊本，藤田

- ・ 端末室の整備

【中学生の感想】

・今日はキーボードやディスプレイを拭いたり、マウスの掃除をしました。マウスの掃除は目や指先だすごく疲れたけど、ほこりや汚れがどンドン落ちていって気持ちよかったです。

・今日は掃除と図書館へ行きました。掃除はPCの掃除をしたことがなかったのでとても新鮮でした。家でもやってみようと思います。図書館では史書の整理が楽しかったです。手が痛かったですけど・・・今日はとても新鮮なことがあった一日でした。

【4日目】 7月7日(木)

担当：畑

- ・ データ処理、データベース作成

【中学生の感想】

・今日は今までで一番疲れました。途中から何が何だかわからなくなりました。でも一生懸命やれてよかったです。明日は最終日ですが皆さんよろしくお願いします。作ったホームページがちゃんと出来ていてとても嬉しかったです。

・今日はプログラミングの仕事をさせてもらいました。ずっと文字を打ち込んでいってとても眼が疲れました。明日はもう最終日なので気を抜かずがんばりたいです。



【5日目】 7月8日 (金)

担当 畑

【中学生の感想】

・今日は検索のシステムを作っていました。でもわからなかったのが時々さぼってしまいました。こういうところが自分の悪いところだと思います。これからの生活でこういうところは改善していきたいなと思います。今までの活動で得たものを生活にも役立てて生きたいなあと思います。



【おわりに】

例年、「社会に学ぶ14歳の挑戦」受け入れ事業所として中学生を受け入れています。毎年、中学生にどのような仕事をしてもらおうか頭を悩ませています。職種上どうしても専門的な仕事になるので中学生には、理解できないことが数々あり、わけがわからにうちに5日間が過ぎ去ったかと思えます。ただ、同年代の子供を持つ親として、仕事の大変さや、どのようにすれば上手く容易に仕事が出来るといった工夫といったことを学んでもらえればと思いい仕事をもらっています。

ここでの体験を将来に活かすきっかけにしてもらえれば幸いです。



とやま IT フェア 2005 への出展から

総合情報基盤センター 教授 高井正三

takai@itc.u-toyama.ac.jp

「とやま IT フェア 2005」は、これまで 9 回開催された「とやまマルチメディア祭」を抜本的に見直し、地域と企業のための IT ソリューションの具体的提示を目標に、テーマを「IT を活用した超元気な TOYAMA 作り」として、9 月 21 日(水)、22 日(木)の平日に開催されました。県内外から企業と富山大学、富山県総合情報センター等合わせて 47 の出展がありました。

本学からは、総合情報基盤センターが「富山県では最大規模の 1 日 10 万件以上の不正なネットワーク攻撃を防御する方法とセキュリティ方針を提供」というテーマで、下記パンフレット抜粋のとおり、不正攻撃の解析結果やセキュリティ・インシデント(事故)への対処方法など、具体的なデータに基づくネットワーク攻撃分析グラフやセキュリティ対処法などを展示しました。

<p>安心・安全エリア</p> <p>国立大学法人 富山大学</p>	
<p>代表者名 学長 渡邊 弘</p> <p>所在地 〒930-8555 富山市玉福3190 Tel 076-445-6946 Fax 076-445-6949</p> <p>E-mailアドレス center@icrs.toyama-u.ac.jp</p> <p>HPアドレス http://www.toyama-u.ac.jp/</p>	<p>業務内容</p> <p>富山大学は学生7,300人、職員800人を擁する総合大学です。未日には県内の国立大学法人3大学を統合して、新富山大学となり、地域に誇られた国際水準の教育研究を提供し、使命感と創造力ある人材を育成してまいります。安全で快適なe-Campusで!!</p>
<p>県内最大規模の1日10万件以上の不正なネットワーク攻撃を防御する方法とセキュリティ対策法を公開</p> <ul style="list-style-type: none"> ★具体的な不正攻撃事例の紹介 富山大学が受けている不正攻撃の解析結果を紹介 ★情報ネットワーク・セキュリティの強化法 堅牢なネットワーク・セキュリティシステムの企画・設計 ★情報セキュリティ・ポリシーの徹底運用 実用的なセキュリティ・ポリシーの策定、運用方法の相談 ★不正なネットワーク攻撃からの防衛方法 IDS(不正侵入検知システム)、IPS(不正侵入防壁システム)、 ファイア・ウォール・システムの導入相談と実用システム展示 ★情報セキュリティ・インシデント(事故)への対処方法 不測事態対応マニュアル、業務継続計画、セキュリティ監査、 情報セキュリティ自己点検リストの活用などを紹介 	
	

今年から企業などを対象にしたためか、来場者が非常に少なく低調でした。5 月 19 日(木)~20 日(土)に開催されたお隣り石川県の「e-messe kanazawa 2005」は、3 日間で 5 万人が入場した北陸最大のデジタル総合フェアで、富山県と比べものにならない活気と賑やかさがありました。

ちょうど JGN II 研究交流フォーラムが開催され、ネットワークで高精細映画を配信して投影する 4K デジタル・シネマの実演があり、世の中の進歩の速さと情報メディア革命の兆しを肌で感じてきたこともあり、富山での IT フェアは余りにも物足りなく映ってしまいました。(社)富山県情報産業協会の高桑会長の「新技術の紹介より具体的なソリューションを」という意気込みは理解できますが、地上波デジタルなどの紹介が中心で、IT ソリューションが少なすぎました。

IT フェアには次世代を担う県内高校生の来場が殆どありませんでした。e-メッセ金沢 2005 では平日に石川県内の職業科の高校生達が大勢バスで乗り付け、IT フェアのみならず、同時開催の中小企業展やME X(メックス)金沢という「機械工業見本市金沢」(65,000 人入場)に詰めかけました。高校生が集まると会場は華やかになります。せめて富山県でも工業高校や商業高校に声をかけ、交通手段を提供して招待すれば、県下の企業に就職する次世代の若者に希望を与え、起業家を育てる契機になると思います。

IT フェアの一週間後には「とやまテクノフェア 2005」が、県の機械工業会と電子電機工業界が合併した機電工業会が開催しています。何故、石川のように合同で開催しないのでしょうか。第一回ジャパンエキスポ富山が開催された広い太閤山ランド辺りで、土曜日を含む開催日で、県内最大の IT と電子、機械や中小の企業が参加した、総合フェア「ユビキタス・メッセ富山 20XX (?)」開催し、共にスキルを啓発し合い、未来のテクノロジーを楽しみたいと思います。

オープン・キャンパス 2005 の展示企画

総合情報基盤センター 教授 高井正三
takai@itc.u-toyama.ac.jp

総合情報基盤センターでは「コンピュータとネットワークの技術の変遷」というテーマで、情報処理／情報通信システム技術の発達を、人物とコンピュータ機器の歴史を辿りながら、実際に使用した機器と技術の人物歴史をパネルで紹介しました。

分散型通信を提案したポール・バラン氏やWWW システムを考えたティム・バーナーズ・リー氏など、今日のインターネットの元祖 ARPANET を作った人々や、インターネットを爆発的に普及させた人々の活躍と技術の歴史を見ながら、技術の変遷を学んで欲しいと思い、企画・開催しました。



NHK 新電子立国シリーズビデオから 抜粋 ポール・バラン氏(左)とティム・バーナーズ・リー氏(右)

今回のオープン・キャンパスは、大学説明会と兼ねて実施されたため、高校生が急がしくて、当総合情報基盤センターを訪れたのはわずか1名でした。開催者側のショックは大変大きく、このような曖昧な「夢大学 in とやま 2005」は意味がないと、怒りを覚えます。大学説明会なら説明会として、行事を詰めすぎないようにすることが大切です。スタンプ・ラリーを楽しむような親子連れの、科学技術大好き小中学生を対象とした「夢のある大学」を開催し、未来博士号を取らせるのが良いと思います。

当総合情報基盤センターの「コンピュータとネットワークの技術の変遷」展示では、以下のパネルと「コンピュータとネットワーク技術の歴史 The History of Computer and Network Technologys—コンピュータとネットワークを作ってきた人々」(71P)を用意し、入場者にプレゼントしました。



作成した 22 枚の内から 3 枚を紹介しましょう。左から現在のルータである IMP と TCP/IP の開発者の一人である Robert Kahn(Bob Kahn)氏、日本の Mr.Internet と呼ばれる男：村井純氏、World Wide Web の発明者 Tim Berners-Lee 氏の、平易な紹介文を掲載したパネルです。

平成17年度学内講習会実施報告

講習会名	METLAB プログラミング
開催日時	平成17年5月11日(水) 13:15~14:45
開催場所	総合情報基盤センター4F ソフトウェア演習室
受講対象者	教員, 職員, 大学院学生, 学部4年生
担当講師	高井正三
講習内容	METLAB プログラミング

講習会名	Blackboard 初心者向けワークショップ
開催日時	平成17年5月23日(月), 24日(火) 13:15~14:45
開催場所	総合情報基盤センター1F 会議室
受講対象者	教員
受講者数	各回3名
担当講師	上木佐季子
講習内容	1. コースの設定方法 2. 教材の載せ方 3. 小テストの作成と成績管理 4. デジタルドロップボックス(レポート提出機能)の利用方法

講習会名	ViewletBuilder によるオンライン教材の作成方法
開催日時	平成17年6月24日(金), 7月4日(月) 13:15~14:45
開催場所	総合情報基盤センター1F 会議室
受講対象者	教員
受講者数	6/24 3名, 4/4 4名
担当講師	上木佐季子
講習内容	ViewletBuilder を使った, アニメーション, ナレーション, 効果音などを取り入れたオンライン教材作成方法の基礎

講習会名	Web サーバ管理者講習 (Linux 編)
開催日時	平成17年8月23日(火) 13:15~14:45
開催場所	総合情報基盤センター1F 端末室
受講対象者	Web サーバ設置申請者, Linux での Web サーバ設置申請を希望する方
受講者数	5名
担当講師	布村紀男
講習内容	1. 最新の Linux OS (Fedora Core4) を用いた, 各種ネットワーク設定, サービス設定やシステム運用の基本 2. 定番の Web サーバである Apache のセキュリティに配慮した設定と公開ディレクトリの設定について実習

講習会名	教材ファイルを Web 上で公開する方法
開催日時	平成 17 年 10 月 5 日 (水) 16 : 30~17 : 15 平成 17 年 10 月 7 日 (金) 16 : 30~17 : 15
開催場所	総合情報基盤センター 1F 会議室
受講対象者	教員
受講者数	8 名
担当講師	上木佐季子
講習内容	1. Word や PowerPoint で作成した教材を PDF ファイル化する方法 2. 教材ファイルを大学の Web サーバ上にアップロードする方法 3. Web サーバ上の教材ファイルを公開する方法

講習会名	Excel による成績管理方法
開催日時	平成 17 年 10 月 3 日 (月) 16 : 30~17 : 15 平成 17 年 10 月 4 日 (火) 16 : 30~17 : 15 平成 17 年 10 月 14 日 (金) 16 : 30~17 : 15
開催場所	総合情報基盤センター 1F 会議室
受講対象者	教員
受講者数	10/3 1 名, 10/4 3 名, 10/14 1 名
担当講師	上木佐季子
講習内容	Excel を使った成績管理に役立つデータ操作やファイル操作のポイント

講習会名	CBMI 自由記述分析システム
開催日時	平成 18 年 2 月 10 日 (金) 13 : 00~15 : 30
開催場所	総合情報基盤センター
受講対象者	教職員
受講者数	7 名
担当講師	ジャストシステム
講習内容	自由記述分析システム CBMI による自由記述文の集計・分析方法

講習会名	WebCT Campus Edition デザイナー講習会
開催日時	平成 18 年 2 月 14 日 (火) 13 : 30~15 : 30
開催場所	総合情報基盤センター
受講対象者	教員 (e ラーニングシステムの利用経験者)
受講者数	6 名
担当講師	CSK
講習内容	WebCT のデザイナー機能の紹介

講習会名	Q-chem 講習会
開催日時	平成 18 年 2 月 20 日 (月) 13 : 30~17 : 00
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象者	高速計算サーバ利用者または利用予定の教員, 大学院生
受講者数	8 名
担当講師	ベストシステムズ
講習内容	機能の紹介と利用方法の講習

講習会名	e ラーニング講習会
開催日時	平成 18 年 2 月 22 日 (水) 13:15~15 : 15
開催場所	人文学部教育用端末室
受講対象者	人文学部教員
受講者数	9 名
担当講師	木原寛, 上木佐季子
講習内容	1. e ラーニングの概要 2. e ラーニングの事例紹介

講習会名	JMP 体験セミナー
開催日時	平成 18 年 3 月 9 日 (木) 13 : 30~16 : 00
開催場所	総合情報基盤センター 4F 端末室
受講対象者	教員
受講者数	5 名
担当講師	SAS
講習内容	JMP の基礎

講習会名	CONFLEX
開催日時	平成 18 年 3 月 13 日 (月) 13 : 00~15 : 00
開催場所	総合情報基盤センター 1F 会議室
受講対象者	五福地区の高速計算サーバ利用者または利用予定の教員, 学生
受講者数	9 名
担当講師	布村紀男
講習内容	機能の紹介と利用方法の講習

講習会名	Blackboard Learning System R. 7
開催日時	平成 18 年 3 月 22 日 (水) 13 : 30~15 : 00
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象者	教員
受講者数	5 名
担当講師	上木佐季子
講習内容	Blackboard の新機能の紹介を中心とした実習形式の講習

講習会名	Gaussina03 講習会
開催日時	平成 18 年 3 月 24 日 (金) 13:00~17:00 (質疑応答を含む)
開催場所	総合情報基盤センター 1F 会議室
受講対象者	高速計算サーバ利用者または利用予定の教員, 学生
受講者数	7 名
担当講師	ベストシステムズ
講習内容	機能の紹介と利用方法の講習

講習会名	初心者向け WebCT Campus Edition ワークショップ
開催日時	平成 18 年 3 月 28 日 (火) 13:30~15:30
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象者	教員
受講者数	7 名
担当講師	上木佐季子
講習内容	WebCT 初心者を対象とした実習形式の入門講習

講習会名	初心者向け Blackboard Learning System ワークショップ
開催日時	平成 18 年 3 月 29 日 (水) 13:30~15:30
開催場所	総合情報基盤センター 1F 端末室
受講対象者	教員
受講者数	3 名
担当講師	上木佐季子
講習内容	Blackboard 初心者を対象とした実習形式の入門講習

平成17年度公開講座実施報告

講座名	デジタル画像・映像の編集技術
開講日時	平成17年5月10日(火),12日(木),17日(火),19日(木),24日(火),26日(木),6月2日(火),6月7日(木) 18:30~21:00 (20時間)
開講場所	総合情報基盤センター
受講対象者	一般市民(専門職従事者)
受講者数	11名(募集人員 10名)
担当講師	高井正三 教授, 木原寛 教授, 上木佐季子 講師, 平井謙 技術補佐員
講座内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. デジタル画像の入力, 加工・編集の基礎操作 2. 編集ツールの操作法 3. 画像の合成, 画像をより美しく見せるための編集 4. 編集画像のインターネット公開, アルバム作成応用技術 5. デジタル映像の取り込み, カット編集, 効果, タイトル編集 6. テロップ, ナレーション, 音楽編集 7. オーバーレイ, トランジション効果, 映像の出力 8. 編集映像のインターネット公開, 応用技術

講座名	情報ネットワーク入門
開講日時	平成17年5月11日(水),13日(金),18日(水),20日(金),25日(水),27日(金),6月1日(水),6月3日(金) 18:30~21:00 (20時間)
開講場所	総合情報基盤センター
受講対象者	一般市民(専門職従事者)
受講者数	5名(募集人員 10名)
担当講師	布村紀男 助教授, 沖野浩二 助手, 柴田啓司(工学部)助手, 山田純一 技術職員
講座内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ハードウェアとOS 2. アプリケーション設定と使用 3. インターネットの技術(1) 4. インターネットの技術(2) 5. インターネットサービス提供 6. ネットワーク・セキュリティ 7. 利用に関する知識 8. まとめ, 総合演習

講座名	プレゼンテーション技法
開講日時	平成 17 年 6 月 14 日 (火) , 16 日 (木) , 21 日 (火) , 23 日 (木) , 28 日 (火) , 30 日 (木) , 7 月 5 日 (火) , 7 日 (木) 18 : 30 ~ 21 : 00 (20 時間)
開講場所	総合情報基盤センター
受講対象者	一般市民 (専門職従事者)
受講者数	3 名 (募集人員 20 名)
担当講師	木原寛 教授, 高井正三 教授, 幸山直人 (理学部) 助手, 平井謙 技術補佐員
講座内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. PowerPoint によるスライドの作成 2. 図表・グラフの作成と聴き手を動かすプレゼンテーション 3. 画像の取込と効果的プレゼンテーション技法 4. 自由課題作品の作成 5. 作成課題の発表実演および PowerPoint の応用技術 6. Publisher による新聞広告, パンフレットの作成 (1) 7. Publisher による新聞広告, パンフレットの作成 (2) 8. Publisher によるポスター, チラシの作成と応用

講座名	Office ソフトウェアの活用技術
開講日時	平成 17 年 6 月 15 日 (水) , 17 日 (金) , 22 日 (水) , 24 日 (金) , 29 日 (水) , 7 月 1 日 (金) , 6 日 (水) , 8 日 (金) 18 : 30 ~ 21 : 00 (20 時間)
開講場所	総合情報基盤センター 4F ソフトウェア演習室
受講対象者	一般市民 (50 歳までの Office 経験者)
受講者数	4 名 (募集人員 20 名)
担当講師	山淵龍夫 (工学部) 教授, 木原寛 教授, 高井正三 教授, 上木佐季子 講師 畑篤 技術専門職員
講座内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. Word による手紙, 挨拶文, 案内文, 論文等の作成 (1) 2. Word による手紙, 挨拶文, 案内文, 論文等の作成 (2) 3. 写真集, 自叙伝, 詩歌集, 単行本等の作成・出版 (1) 4. 写真集, 自叙伝, 詩歌集, 単行本等の作成・出版 (2) 5. Excel による収支報告, 請求書, 確定申告等の作成 (1) 6. Excel による収支報告, 請求書, 確定申告等の作成 (2) 7. Excel による階層図, 時間割表の作成, 活用事例 (1) 8. Excel による階層図, 時間割表の作成, 活用事例 (2)

講座名	シニアから始める情報技術・インターネット活用技術
開講日時	平成17年10月4日(火), 11日(火), 18日(火), 25日(火), 11月1日(火) 8日(火) 18:30~20:30 (15時間)
開講場所	総合情報基盤センター
受講対象者	一般市民(60歳以上)
受講者数	9名(募集人員 20名)
担当講師	山西潤一(人間発達科学部)教授, 木原寛 教授, 高井正三 教授, 黒田卓(人間発達科学部)助教授, 高橋純(人間発達科学部)講師
講座内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. ホームページ活用による情報入手 2. 電子メールでコミュニケーション 3. ワードプロセッサを使って自叙伝 4. 思い出の写真集作成 5. ホームページで趣味・自分史などの情報発信 6. 制作発表及びシニアのためのユーザ・インターフェース・デザイン

講座名	ホームページ作成・更新技術
開講日時	平成17年11月11日(金), 14日(月), 16日(水), 18日(金), 21日(月), 25日(金), 28日(月), 30日(水) 18:30~20:30 (15時間)
開講場所	総合情報基盤センター
受講対象者	一般市民(専門職従事者)
受講者数	14名(募集人員 20名)
担当講師	高井正三 教授, 黒田卓(人間発達科学部)助教授, 上木佐季子 講師, 平井謙 技術補佐員, 熊谷直子 技術補佐員
講座内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. Webコンテンツの作成・更新(1) 2. Webコンテンツの作成・更新(2) 3. Webコンテンツの作成・更新(3) 4. Webコンテンツの作成・更新(4) 5. XOOPSによるWebコンテンツの作成・更新(1) 6. XOOPSによるWebコンテンツの作成・更新(2) 7. XOOPSによるWebコンテンツの作成・更新(3) 8. 制作Webコンテンツの発表と応用技術